

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、中央検査部では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 便潜血装置の基本性能評価

[研究対象者] 倫理委員会承認後から 2025 年 10 月 31 日の間に便潜血検査を実施した残余検体を用いる。

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

便の残余検体を用いて、

残余検体：便（うち、残余があるものに限る。）

診療情報等：便中ヘモグロビン（Hb）・便中トランスフェリン（Tf）・便中カルプロテクチン（FC）の  
検査結果

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

栄研化学株式会社は1989年に初めて便の潜血検査（便の中に血液が混じっているのかを検査する）装置 OCセンサーを発売しました。今回この会社より新しい後継機が開発され、受託研究として、新しい機器と測定する新試薬の性能を評価するために検査後の残った便を利用します。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2025年10月までの間（予定）

-----  
[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 中央検査部 技師長 三浦ひとみ

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 中央検査部 三浦ひとみ

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

受託研究機関の責任者：栄研化学株式会社 販売推進室室長 高橋哲也